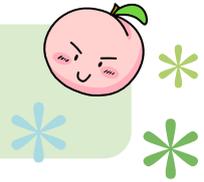


いよかんのお話（小）



みなさん、こんにちは。今日はいよかんのお話です。

いよかんは、山口県の農園で偶然できたものだといわれています。

みかんの仲間とオレンジの仲間の両方の特徴をもっているので、
混ぜてできたのではないかとされています。

そのあといよかんは愛媛県で作られるようになり、愛媛県は昔
「伊予の国」とよばれていたのが「いよかん」と名付けられました。

今も愛媛県では、たくさんのいよかんが作られています。いよかんの皮は、濃いオレンジ色をしていて、果汁が多く、甘くて濃い味が特徴です。外の皮は、分厚いですが、やわらかいので、手でかんたんにむくことができます。

いよかんは、かぜを防いでくれるビタミンCやおなかの調子をよ
くする食物せんいがたくさんふくんでいます。季節の果物を食べて、
寒い冬を元気に過ごしましょう。